



内閣記者会、経済研究会、文部科学記者会、  
厚生労働記者会、厚生日比谷クラブ、労政記者会へ貼り出し  
学術記者会へFAX送付

平成22年8月24日  
内閣府日本学術会議

## 「ホメオパシー」についての会長談話の公表

本日、標記談話を別添のとおり発表しましたので、お知らせします。  
なお、日本学術会議ホームページにも掲載していますので御参照ください。

※ ホームページのURLは以下のとおりです。

会長談話 <http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-d8.pdf>

(本件に関する問い合わせ先)

内閣府日本学術会議 副会長

唐木 英明

電話: 3403-2918 FAX: 3403-1202

内閣府日本学術会議事務局企画課長

清水 誠

電話: 3403-2860 FAX: 3403-1260

## 「ホメオパシー」についての会長談話

ホメオパシーはドイツ人医師ハーネマン（1755・1843年）が始めたもので、レメディー（治療薬）と呼ばれる「ある種の水」を含ませた砂糖玉があらゆる病気を治療できると称するものです。近代的な医薬品や安全な外科手術が開発される以前の、民間医療や伝統医療しかなかった時代に欧米各国において「副作用がない治療法」として広がったのですが、米国では1910年のフレクスナー報告に基づいて黎明期にあった西欧医学を基本に据え、科学的な事実を重視する医療改革を行う中で医学教育からホメオパシーを排除し、現在の質の高い医療が実現しました。

こうした過去の歴史を知ってか知らずか、最近の日本ではこれまでほとんど表に出ることがなかったホメオパシーが医療関係者の間で急速に広がり、ホメオパシー施療者養成学校までできています。このことに対しては強い戸惑いを感じざるを得ません。

その理由は「科学の無視」です。レメディーとは、植物、動物組織、鉱物などを水で100倍希釈して振盪<sup>しんとう</sup>する作業を10数回から30回程度繰り返して作った水を、砂糖玉に浸み込ませたものです。希釈操作を30回繰り返した場合、もともと存在した物質の濃度は10の60乗倍希釈されることとなります。こんな極端な希釈を行えば、水の中に元の物質が含まれないことは誰もが理解できることです。「ただの水」ですから「副作用がない」ことはもちろんですが、治療効果もあるはずがありません。

物質が存在しないのに治療効果があると称することの矛盾に対しては、「水が、かつて物質が存在したという記憶を持っているため」と説明しています。当然ながらこの主張には科学的な根拠がなく、荒唐無稽としか言いようがありません。

過去には「ホメオパシーに治療効果がある」と主張する論文が出されたことがあります。しかし、その後の検証によりこれらの論文は誤りで、その効果はプラセボ（偽薬）と同じ、すなわち心理的な効果であり、治療としての有効性がないことが科学的に証明されています<sup>1</sup>。英国下院科学技術委員会も同様に徹底した検証の結果ホメオパシーの治療効果を否定しています<sup>2</sup>。

「幼児や動物にも効くのがだからプラセボではない」という主張もありますが、効果を判定するのは人間であり、「効くはずだ」という先入観が判断を誤らせてプラセボ効果を生み出します。

「プラセボであっても効くのがだから治療になる」とも主張されていますが、ホメオパシーに頼ることによって、確実に有効な治療を受ける機会を逸する可能性があることが大きな問題であり、時には命にかかわる事態も起こりかねません<sup>3</sup>。こうした理由で、例えプラセボとしても、医療関係者がホメオパシーを治療に使用することは認められません。

ホメオパシーは現在もヨーロッパを始め多くの国に広がっています。これらの国ではホメオパ

<sup>1</sup> Shang A et al. Are the clinical effects of homoeopathy placebo effects? Comparative study of placebo-controlled trials of homoeopathy and allopathy. Lancet 2005; 366: 726

<sup>2</sup> Evidence Check 2: Homeopathy 2010. 2.8

<http://www.publications.parliament.uk/pa/cm200910/cmselect/cmsctech/45/45.pdf>

<sup>3</sup> ビタミンKの代わりにレメディーを与えられた生後2ヶ月の女児が昨年10月に死亡し、これを投与した助産婦を母親が提訴したことが本年7月に報道されました。

シーが非科学的であることを知りつつ、多くの人が信じているために、直ちにこれを医療現場から排除し、あるいは医療保険の適用を解除することが困難な状況にあります<sup>4</sup>。またホメオパシーを一旦排除した米国でも、自然回帰志向の中で再びこれを信じる人が増えているようです。

日本ではホメオパシーを信じる人はそれほど多くないのですが、今のうちに医療・歯科医療・獣医療現場からこれを排除する努力が行われなければ「自然に近い安全で有効な治療」という誤解が広がり、欧米と同様の深刻な事態に陥ることが懸念されます。そしてすべての関係者はホメオパシーのような非科学を排除して正しい科学を広める役割を果たさなくてはなりません。

最後にもう一度申しますが、ホメオパシーの治療効果は科学的に明確に否定されています。それを「効果がある」と称して治療に使用することは厳に慎むべき行為です。このことを多くの方にぜひご理解いただきたいと思えます<sup>5</sup>。

平成22年8月24日

日本学術会議会長

金澤 一郎

---

<sup>4</sup> WHO は世界の一部の国でホメオパシーが広く使用されている現実に配慮して、その治療効果には言及せず、安全性の問題だけについての注意喚起を行っています。

<http://www.who.int/medicines/areas/traditional/prephomeopathic/en/index.html>

<sup>5</sup> ホメオパシーについて十分に理解した上で、自身のために使用することは個人の自由です。

# ホメオパシー

説明資料  
2010.8.24

1

## ホメオパシー

ドイツ人医師ハーネマン(1755 - 1843年)が始めた民間療法。「病気と同じ症状を出す物質は薬になる」という仮説に基づくもので、「同種療法」とも呼ばれる。



治療に使うのはレメディー(治療薬)と呼ぶ「ある種の水」を含ませた砂糖玉で、これがあらゆる病気を治療できると称する。

有効な薬品も安全な手術もなく、瀉血や水銀、砒素の大量投与などの危険な方法が有効な治療として使われていた時代に、ホメオパシーは安全な治療法として、フランス、英国、そして米国に広まり、その後世界に広まった。

2

## レメディー(治療薬)



植物、動物組織、鉱物などを水で100倍希釈して振盪する作業を10数回から30回程度繰り返して作った水を、砂糖玉に浸み込ませたもの。

希釈操作を30回繰り返した場合、物質の濃度は10の60乗倍希釈される。すなわち、水の中に元の物質は含まれない。

「ただの水」だから「副作用がない」ことはもちろん、「治療効果もあるはずがない」との疑問については、「物質が存在した記憶を水が持っている」と主張。

3

**nature** my account e-alerts

SEARCH JOURNAL Go

Journal Home  
Current Issue  
A-Z  
Archive

Scientific Paper  
Nature 333, 816–818 (10 June 1995); doi:10.1038/333816a0

**Human basophil degranulation triggered by very dilute antiserum against IgE**

E. DAVENAS<sup>1</sup>, F. BEAUVAIS, J. AMARA<sup>2</sup>, M. OBERBAUM, B. ROBINZON<sup>3</sup>, A. MIADONNI<sup>4</sup>, A. TEDESCHI<sup>5</sup>, B. POMERANIZ<sup>5</sup>, P. FORTNER<sup>5</sup>, P. BELON, J. SAINTE-LAUDY, B. POITEVIN & J. BENVENISTE<sup>1†</sup>

<sup>1</sup>INSERM U 200, Université Paris-Sud, 32 rue des Camelins, 92140 Clamart, France  
<sup>2</sup>Rup-Ben-Ari Institute of Clinical Immunology, Kaplan Hospital, Rehovot 76100, Israel  
<sup>3</sup>Department of Animal Sciences, Faculty of Agriculture, P.O. Box 12, The Hebrew University of Jerusalem, Rehovot 76100, Israel  
<sup>4</sup>Department of Internal Medicine, Infectious Diseases and Immunopathology, University of Milano, Ospedale Maggiore Policlinico, Milano, Italy  
<sup>5</sup>Departments of Zoology and Physiology, Ramsay Wright Zoological Laboratories, University of Toronto, 26 Harbord Street, Toronto, Ontario M5S 1A1, Canada  
†To whom correspondence should be addressed

Download PDF  
References  
Export citation  
Export references  
Send to a friend  
More articles like this  
Table of Contents  
< Previous | Next >

**<ホメオパシーの科学的証明といわれた論文>**  
「きわめて低濃度のIgE抗血清により引き起こされたヒト好塩球の脱顆粒」Natureは再現実験の実施を条件に論文を掲載した。しかし再現実験は成功せず、この論文が誤りであることが確定した。

4

＜臨床試験の結果のまとめ＞  
**ホメオパシーの効果はプラセボ(偽薬)と同じ**  
**Lancet 2005; 366: 726-32**

★ Are the clinical effects of homeopathy placebo effects?  
 Comparative study of placebo-controlled trials of  
 homeopathy and allopathy

Aijing Shang, Koen Hoekel-Montezin, Linda Nairn, Peter Janj, Stephen Dörig, Jonathan A.C. Sterne, Daniel Frewer, Matthias Egger

**Summary**

**Background** Homeopathy is widely used, but specific effects of homeopathic remedies seem implausible. Bias in the conduct and reporting of trials is a possible explanation for positive findings of trials of both homeopathy and conventional medicine. We analysed trials of homeopathy and conventional medicine and estimated treatment effects in trials least likely to be affected by bias.

**Methods** Placebo-controlled trials of homeopathy were identified by a comprehensive literature search, which covered 19 electronic databases, reference lists of relevant papers, and contacts with experts. Trials in conventional medicine matched to homeopathy trials for disorder and type of outcome were randomly selected from the Cochrane Controlled Trials Register (issue 1, 2003). Data were extracted in duplicate and outcomes coded so that odds ratios below 1 indicated benefit. Trials described as double-blind, with adequate randomisation, were assumed to be of higher methodological quality. Bias effects were examined in funnel plots and meta-regression models.

**Findings** 110 homeopathy trials and 110 matched conventional-medicine trials were analysed. The median study size was 65 participants (range ten to 1573). 21 homeopathy trials (19%) and nine (8%) conventional-medicine trials were of higher quality. In both groups, smaller trials and those of lower quality showed more beneficial treatment effects than larger and higher-quality trials. When the analysis was restricted to large trials of higher quality, the odds ratio was 0.58 (95% CI 0.65-1.19) for homeopathy (eight trials) and 0.58 (0.39-0.85) for conventional medicine (six trials).

Lancet 2005; 366: 726-32  
 See Comment page 727  
 Department of Social and  
 Preventive Medicine, University  
 of Bern, Bern, Switzerland  
 (A. Shang MD,  
 F. Hoekel-Montezin MD,  
 L. Nairn MD,  
 P. Janj MD, S. Dörig,  
 D. Frewer MD,  
 Prof M.J. Egger MD), Medical  
 Research Council Health  
 Services Research  
 Collaboration, Department of  
 Social Medicine, University of  
 Bristol, Bristol, UK (J. Sterne),  
 (A.L. Sterne PhD), Prof M.J. Egger),  
 University of Pharmacology,  
 Switzerland (S. Dörig), and  
 Practice Bruckfield, MDX  
 General Practice Network.

ホメオパスの主張と反論(1)

・「同種療法」: 病気と同じ症状を出す物質は薬になる 魔術や呪術の一つに過ぎず科学的根拠なし

・「希釈・振とうするほど有効、物質が存在した記憶を水が持っている」 非科学的で、荒唐無稽

・「1854年ロンドンでコレラの治療に効果があった」 患者の居住地域や健康状態等の差に過ぎない

・「Nature誌掲載論文で科学性が証明された」 この論文は再現性がなかった(間違いだった)

・「治療効果があることを示す論文がある」 これらの論文は誤りで効果がないことが証明されている

## ホメオパシの主張と反論(2)

・「幼児や動物にも効くのがだからプラセボではない」  
効果を判定する人間の先入観が判断を誤らせる

・「病状の悪化ではなく好転反応」 病人が適切な治療をしなければ病状は悪化する。これを「好転反応」と呼んで、「良くなる前にはいったん悪くなるものだ」とごまかす。こうして患者は治療の機会を失うこともある。

・「副作用がない自然な治療法」「ただの水」だから副作用も効果もないのは当然。これを信じて有効な治療を拒否すれば患者の大きな不利益に。 7



Science Insider

Breaking news and analysis from the world of science policy

### "End Homeopathy on NHS," Say British MPs

By Sam Cooper on February 22, 2016 1:33 PM [Commentary](#) [Comments](#)

Print Email Facebook Twitter LinkedIn StumbleUpon + More

PREVIOUS ARTICLE

NEXT ARTICLE

In a [report released today](#), the United Kingdom's House of Commons Science and Technology Committee has decided that homeopathy is nothing more than a placebo and should not be provided by the National Health Service—as it has been since its inception in 1948. The panel also recommended that the Medicines and Healthcare products Regulatory Agency—the U.K. drug safety watchdog—should stop licensing over-the-counter homeopathic medications that have not demonstrated their effectiveness in randomized controlled trials (i.e., all of them).

英国下院科学技術委員会は、2010年2月、ホメオパシーはただのプラセボ(偽薬)で、更なる調査や研究の必要はないと完全否定。国民健康保険制度NHSでホメオパシーを扱うべきではないと結論。NHSは1948年からホメオパシーを扱っている。 8

## Homeopathy is witchcraft, say doctors

Homeopathy is "witchcraft" and the National Health Service should not pay for it, the British Medical Association has declared

By Laura Donnelly, Health Correspondent  
Published: 9:00PM BST 15 May 2010



英国医学会(BMA)もまた、ホメオパシーは「魔術」であり、国民健康保険NHSの対象にすべきではないと宣言

## Homeopathy remains on NHS

Share Save RSS Like 6

"Homeopathy will continue to be available on the NHS despite an influential health committee condemning it as medically unproven," reported *The Daily Telegraph*.

The newspaper, together with several other media outlets, was reporting the Department of Health's response to a report by the House of Commons cross-party Select Committee on Science and Technology published in February

Tuesd



There is no evidence that homeopathy works beyond a placebo effect

しかし英国政府は7月、ホメオパシーには科学的根拠が乏しいことは認めつつ、地域医療では需要があり、保険適用を直ちに廃止すると混乱が起こることなどの理由で、この勧告を退ける方針を示した。

<http://www.nhs.uk/news/2010/july07/pages/nhs-homeopathy.aspx>

10

## 日本の事情

1997年～ ハーネマンアカデミー、日本ホメオパシー 振興会設立(永松昌泰氏)

1998年～ 日本ホメオパシー医学協会、ロイヤル・アカデミー・オブ・ホメオパシー、日本ホメオパシー財団設立(由井寅子氏)

ホメオパス養成校・レメディ販売会社・ホメオパシー関連学協会等の設立で大きなビジネス化、ホメオパシー関係の出版物・これを取り上げる週刊誌などの増加、診療に取り入れる医師・歯科医師・獣医師・助産師・看護師などが増加、しかし被害も批判も表面化しなかった。

そして2010年、ホメオパシーによる被害が表面化した

11

渡辺順二

病気を  
その原因から治す  
ホメオパシー療法入門

風邪、子供の病気から、  
不定愁訴、ガンまで

もう一つの西洋  
医療を日本人は  
知らなかった!

病気の真因  
を捕らえ、  
こんな医療が  
あったのか

心身に著む深い原因を解消させる根本療法。  
病院内・家庭での治療法・薬品事典付き!

宣伝本の氾濫  
医療での利用

「レメディ」で治す病状やケアなど  
家庭の身近な療法をやさしくケア

はじめての  
ホメオパシー

homocopathy  
ホメオパシー

ホメオパシー  
レパートリー教本

著者 渡辺順二

Repertory of  
Homeopathy

レメディ―は通販で購入できる



基本キット

ホメオパシージャパン株式会社

またカスタマーレビューはありません。最初のレビューを

価格: ¥ 14,700 通常配送無料 詳細

在庫あり。在庫状況について

この商品は、ホメオパシージャパン株式会社が販売し、Amazon.co.jp が発送します。返品については出品者のリンクからご確認ください。

2010/8/15日曜日にお届けします！今から21時間と47分以内に「お急ぎ便」または「当日お急ぎ便」オプション(有料)を選択して確定されたご注文が対象です。詳しくは[こちら](#)



## The Japan Royal Academy of Homoeopathy

ホーム
当校について
フルタイム
オプション
講師紹介
短期講座
イベント
ホメオパシー
お問い合わせ

RAH-UKへようこそ

**入学案内**  
入学までの流れと入学費について

 CHhom

 Ofsted Accredited

 HMA認定校

**ホメオパシー短期留学募集中!**  
ホメオパシーを感じよう、  
ロンドンを感じよう。

**学校見学随時受付中**  
**9月開講 5期生募集中!!**

8月短期講座のご案内  
8月20日(土)～25日(木)まで  
ロンドンのWYNDHAM HOTELにて

**2010.9.25-26**  
**第11回 JPHMA**  
**コンGRESS in つくば**

フルタイムコース  
2010年9月開講  
募集募集中

毎年、新たなホメオパシー伝道者(ホメオパス)が養成されている!



## 乳児死亡事件の発覚

### ビタミンK不投与で乳児死亡 母親が助産師提訴

山口市の助産師(43)が、出産を担当した女兒に、母親に無断で、ビタミンKの代わりに「自然治癒力を促す」という錠剤を与え、この女兒は生後2か月で死亡していた。助産師は自然療法の普及に取り組む団体に所属しており、錠剤はこの団体が推奨するものだった。新生児や乳児は血液凝固を補助するビタミンKを十分に生成できないことがあるため、厚生省はビタミンKを経口投与するよう指針で促している。錠剤は「植物などを希釈した液体を砂糖玉にしみこませたもの。自然治癒力が揺り動かされる」という(2010年7月9日 読売新聞)

15

## 乳児死亡事件の大きな反響

be report



### 問われる真偽 ホメオパシー療法

自然派ママの心つかむ  
効果否定、被害訴えも

ビタミンKを投与せず乳児死亡 提訴  
助産師の 一部が代替医療  
命への責任 再認識を

限りなく薄めた毒状の治癒力  
ホメオパシー実態調査  
助産師会乗り出す  
広めぐり訴訟も

16

## ビタミンK2投与を 周産期・新生児医学会が緊急声明

朝日新聞2010年8月6日

日本周産期・新生児医学会（理事長＝田村正徳・埼玉医科大総合医療センター教授）は5日、新生児の頭蓋内出血を防ぐため、ビタミンK2シロップ投与の重要性を再確認するよう、会員の産婦人科医や小児科医、助産師らに求める緊急声明を出した。

代替療法「ホメオパシー」を実践する一部の助産師が、シロップの代わりに「レメディー」と呼ばれる砂糖玉を渡し、新生児が死亡し訴訟になったことを受けた。緊急声明は長妻昭・厚生労働相にも提出、厚労省として積極的に指導するよう求めた。

17

### 他にも問題が！

ホメオパシーを利用している人の中で、病気が悪化して死亡する例が相次いでいる。

通常の医療は末期になるまで受けていなかった。東京では5月、国立市の女性（当時43）が、がんで死亡した。

埼玉でも昨年5月、男児（同生後6カ月）が死亡した。  
（長野剛、岡崎明子）

朝日新聞 2010年8月11日

ホメオパシー利用者複数死亡例  
通常の医療行為を拒否

18

## ホメオパシー(まとめ)

- 1)ハーネマン(1755 - 1843 江戸末期)の時代は近代医学誕生以前であり、非科学性の認識はなかった。
- 2)科学・技術の発展と教育の充実のなかでその非科学性が認識され、近代医療に移行する過程で一旦は衰退した。
- 3)しかし自然回帰志向の中で信者が再び増えて、関連の商売も増え、問題が起こっているが、欧米では規制困難。
- 4)一部の「近代医療拒否」という「宗教的」指導と、症状悪化を「好転反応」と強弁する態度が問題を引き起こした。
- 5)日本はまだ欧米ほど「信者」が少ない。欧米のように手をつけられなくなる前に対応が必要。

19